

教育委員からの振り返り♡

今年度もあと数日となりました！今年度の振り返りは皆さんお済みですか？(^o^)
 教育委員として学生・教育対象者と1年間関わり、思ったこと、今後につなげていきたいことなどなど個々に振り返りました
 ♪今年度の学びを、来年度の教育へに生かしていきたいと思えます(^_^)☆

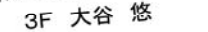
教育委員に携わり2年になりました。教育・指導をしながら、逆に学ぶことの方が多かった気がします。これからも一緒に成長していきたいと思えます。
 3F 折原 桂



初めての教育に戸惑いながらも、教育対象者にたくさんの学びをもらった1年でした。初心を忘れずに、今後も皆さんと一緒に成長していきたいと思えます。
 3F 大谷 亜由奈



教育対象者と関わることで、初心を思い出し自己の学びにも繋がりました。この1年を通して、委員も対象者も得た事、学んだ事を次年度に活かせたらいいと思えます。
 3F 大谷 悠



教育委員として、評価表やケースに関らせていただき、病棟全体で取り組まなければと思うように教育できないと思えました。少しずつ新人さんが成長していく姿が頼もしかったです。
 4F 高崎 美帆



初めて教育委員に携わり、学生から新人教育まで指導する立場でありながら自分自身も勉強になりました。心残り、反省点は学生への評価表を上手く進める事ができなかった事です。
 4F 島 真美



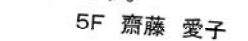
1年間ありがとうございました。忙しい現場での教育は、日々大変な事だらけでしたが、その分学びも多くありました。また来年度はさらに成長できるよう頑張ります！
 5F 原嶋 真澄



初めての教育委員で不安や戸惑いが多かったですが、教育対象者と一緒に学び考え自分のためにもなる1年でした。今後の自分の看護にも生かしていきたいと思えます。
 5F 奥山 なつみ



今回初めて教育委員をさせていただき、対象者の方と一緒に看護とは何かを改めて考えることができる1年となりました。新人の気持ちを忘れずまた看護に取り組んでいきたいです。
 5F 齋藤 愛子



年度の終わりにいつも思うのですが、あまり教育委員らしいことをしてあげられなかったような...。また1年頑張った対象者と、育ててくれたスタッフみんなに感謝です。
 OPE 藤盛 理穂子



手術室には学生のローテーションがない為、委員会では話についていけない所が多々ありました。教育は対象者とコミュニケーションが大切であり、信頼されるのが大変です。
 OPE 木崎 孝夫



♡編集後記♡

今年度も看護学生・教育対象者へのご指導、教育委員へのご協力ありがとうございました。皆様のおかげで看護学生・教育対象者ともにひとまわり、ふたまわりも成長することが出来ました。この場を借りて感謝申し上げます。そして、来年度もご指導・ご協力のほどよろしくお願いいたします。また、今年度も教育委員広報誌「GROW UP」を発行できたこと、皆様に感謝いたします。

「GROW UP」

2014年3月28日発行
 看護教育委員会
 VOL.6

ケーススタディ終了♪



准看・高看生 卒業しました☆☆

ようやく春の兆しがやってきた今日。H25年度を締めくくる時期になりました。さて、先日ケーススタディの発表会が無事終了いたしました。本来2月に予定していましたが、大雪のため3月15日に延期となり、教育対象者や教育委員、また指導していただいた職員のモチベーションを維持することはとても大変だったと思えます。今年度のケーススタディは、各段階ごとにテーマを決め、それぞれ取り組んできました。看護実践を文章にし、自分の言葉で伝える難しさを教育対象者だけではなく、指導に当たった職員も感じたのではないのでしょうか。今回、発表者1人ずつに講評をいただき、また指導者からの言葉には、一緒に学んだ姿勢が表れ、教育研修責任者としても学ぶことが多かったケーススタディの発表でした。また、看護研究に取り組んだ部署もあり、初めてのことで戸惑いや、不安もあったかと思いますが、発表までできたことは、とても自信につながったのではないかと思います。このケースや研究で学んだことを糧として、これからも看護に向き合っていけるよう応援しています。H25年度を振り返ると、教育委員と共に活動でき、1年間楽しく活動できたと感じております。人が人を育てるといことはとても難しく、何度も壁にぶつかってしまうこともあるかと思えます。しかし「教育」＝「共育」、教育は楽しいと少しでも感じていただければいいと思えます。今年度も、教育委員会の活動にご協力いただきました職員の皆様には、御礼申し上げます。

ケーススタディ発表会を終えて

3月15日にケーススタディ発表会を無事終えることが出来ました。
指導にご協力いただき、また当日はご参加頂きありがとうございました。
教育対象者が今後も今回のケーススタディで学んだことが看護実践に活かせるようご支援よろしく申し上げます★



手術室 熊谷英和
緊張しました。
最後の1分で焦ってしまいうまく発表出来なかった事が残念です。
指導ありがとうございました。



内科病棟 杉村ゆかり
1人の患者さんに長い間関われ、とても良い経験になりました。
ありがとうございました。



外科病棟 久米愛衣子
反省すべき点が多かったケーススタディでしたが、素晴らしい講評を頂き感謝いたします。
今後の看護に活かしていきたいと思えます。



手術室 田辺秀典
研究を通して、手術室では改めてコミュニケーションが大事だと感じました。
今後にも活かしていきたいです。



整形外科病棟 田野倉愛実
3回目の発表を終え、学んできたことをこれから活かして看護していきたいと思えます。



内科病棟 古川芽映
ケーススタディを通して、改めて患者さん1人1人を見るという事の難しさや楽しさを感じる事が出来ました。



外科病棟 岸昭信
なんとかめげずにこの3年間を乗り切ることが出来ました。
ひとまずお疲れ様でした。



内科病棟 榎園智恵
ケーススタディを通じて学んだことを実践の場で活かせるよう先輩からアドバイスを頂きながら頑張りたいです。



内科病棟 戸崎由美
患者さんの入院中から、退院後の生活を考慮して関わっていく大切さを改めて理解することが出来ました。



救急外来 本多智恵
ケーススタディでは、自分の意見や考えを7分間にまとめ、人に伝えることは、とても難しいと感じました。

26年4月から新人看護師になる3人の紹介です♪



看護師になって、これから様々な患者様と向き合い看護を行うであろう。看護をする度に後悔したり、学ばなければならない事も増える。その中で自身を向上させ、地域のお方々が満足できるように、看護を提供したい。
小関 陽平



看護学校で勉強したことを、臨床の現場でも生かしながら、日々努力を重ねていきたいです。そして、患者様に感謝される看護を提供できるように頑張ります。
坂口 佳宏



私は青梅で育ち、高木病院にもお世話になってきました。これからは看護師として地域住民の健康に貢献できるよう努力していきたいです。ご迷惑をかけることも多々あると思いますが、よろしく願いいたします。
横田 昌一